

与勝で地元に一番人気だったのは  
海中道路！

YOKATSU  
RECOMMEND  
01



与勝にゆかりのある人々が  
いちばんに選んだのは、  
360度見渡す絶景パノラマビューが  
自慢の海中道路。  
その魅力に迫ってみよう！

勝連半島から平安座島を結ぶ、全長  
4.75kmに及ぶ海の上にかかる海中道路。  
4つの美しい島々の架け橋となる海中  
道路は、美しい橋を意味する「あやは  
し」と呼ばれ、島々で暮らす人々に欠  
かせない存在。観光客だけでなく地元  
の人々にとっても人気のドライブコー  
ス。海の上にはロードパークがあり、

地域の特産品を扱う「海の駅あやはし  
館」やお洒落なコーヒースタンド、ハ  
ンバーガーショップなど飲食店が軒を  
連ねている。エメラルドブルーの海を  
見ながらBBQを楽しむ家族連れや、シ  
ーカヤックやSUP、パラセーリングなど  
のマリンスポーツを満喫する人で賑わ  
う。360度見渡せる開放感は、海中道

マリンスポーツで大海原を楽しんで



マリンスポーツが盛んな海中道路では、ウィンドサーフィン、  
カイトサーフィン、パラセーリング、シーカヤック、SUPなど  
バラエティに富んだメニューが目白押し。案内所で自転車を借りて海風を楽しむのが人気。また、島時間も楽しめます。

**よかつ！ Recommend**

晴れた時の海のコントラストが素晴らしい。  
空から眺められたらベスト。

朝日や夕日、またマリンスポーツや潮干狩り、  
キャンプやBBQなど、観光客から地元の方まで  
楽しめます。海の真ん中を走っている、  
日本国内を見ても珍しいスポットです。

MAP



DATA  
うるま市与那城屋平4



路ならではのパノラマビュー。ロード  
パークに車を停めて、海風を感じながら  
散歩を楽しんだり、ジョギングや観  
光案内所で自転車を借りてサイクリング  
を楽しむ光景も。陽が落ちると橋が  
ライトアップされてロマンチックで幻  
想的な雰囲気に。夜のドライビングス  
ポットとしても人気。

# 与勝は沖縄でも有数な 「伝統エイサー」の 聖地でした！



伝統エイサー  
ムービー

与勝2大メジャー青年会

屋慶名(やけな)青年会

生誕130周年を迎える与那城屋慶名の集落で伝わるエイサー。旗頭、酒カタミヤー、大太鼓、パーランクー、手踊り、チヨンダラー、地唄で構成。錦紗の頭巾に陣羽織といった華やかな出で立ちと、力強い大太鼓に合わせた横縦無尽に変化する踊りが魅力。

旧盆にエイサーの演舞で  
地域を練り歩く「道ジュネー」の  
文化が今も受け継がれている。



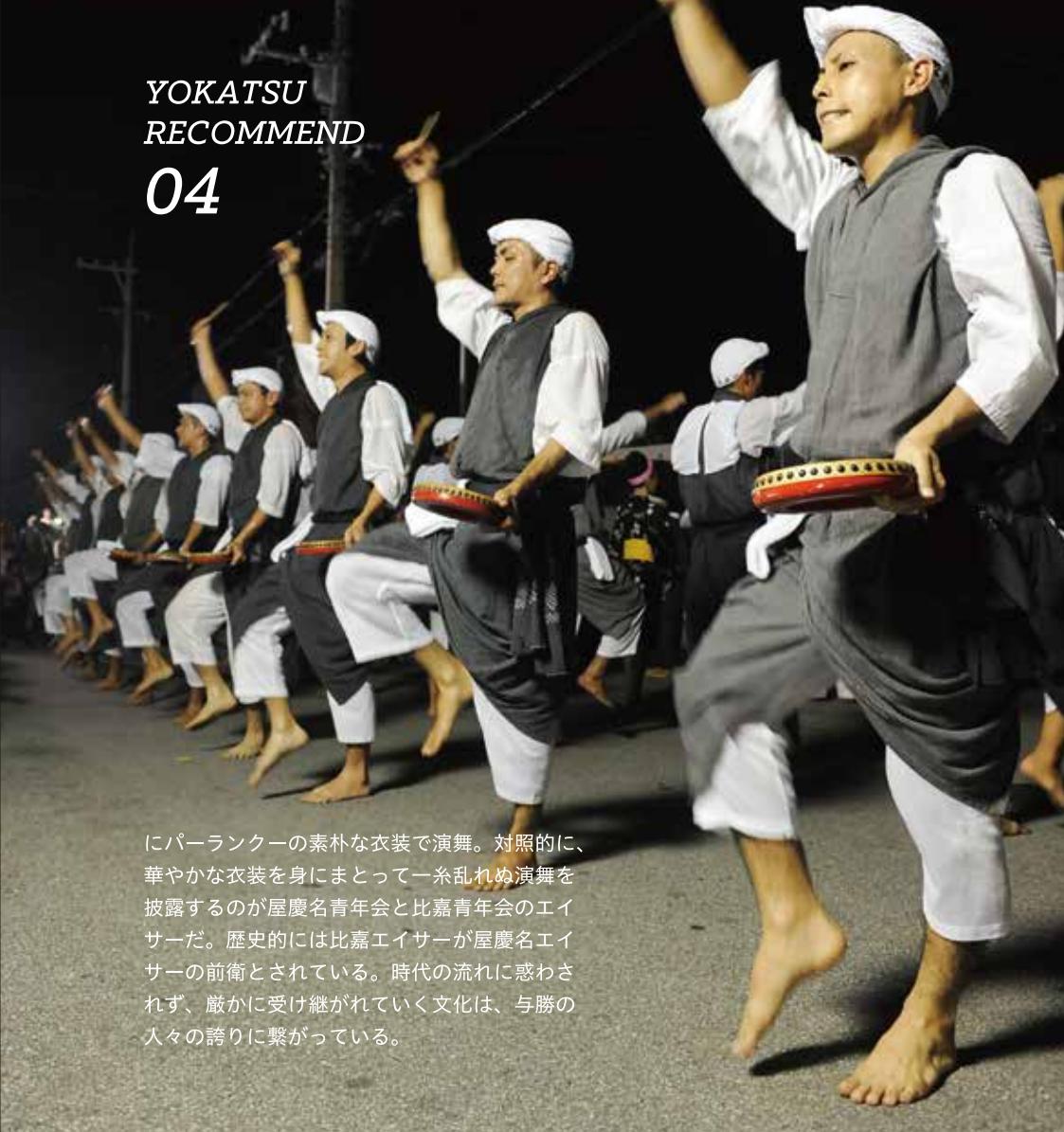
与勝に伝わるエイサーは、戦後、エンターテイメントのエイサーとして変容する時代の流れとは一線を画し、先祖に奉納する伝統を受け継ぐスタイルが特徴。与勝には、与那城青年会、平敷屋青年会、屋慶名青年会、平安名青年会、比嘉青年会の5つの青年会がある。与那城、平敷屋、平安名は、白い襦袢に、黒絣のシンプルな衣装

## よかつ！ Recommend

なんといっても伝統エイサー！

沖縄最古のエイサーと言われる  
だけあって厳かな雰囲気が良い

YOKATSU  
RECOMMEND  
04



にパーランクーの素朴な衣装で演舞。対照的に、華やかな衣装を身にまとめて一糸乱れぬ演舞を披露するのが屋慶名青年会と比嘉青年会のエイサーだ。歴史的には比嘉エイサーが屋慶名エイサーの前衛とされている。時代の流れに惑わされず、厳かに受け継がれていく文化は、与勝の人々の誇りに繋がっている。

与勝2大メジャー青年会

平敷屋青年会

300年以上前から伝わる平敷屋青年会が踊るエイサーは、沖縄最古と言われている。先祖に演舞を奉納するための念仏踊りとして沖縄に伝わった当時のスタイルで、シンプルな衣装とパーランクーのみという素朴で莊厳な演舞が特徴。

# 与勝の手しごと

与勝エリアでは、丁寧な手しごとが育まれています。穏やかな時間が流れる島の手しごとの現場に訪れてみました。



YOKATSU  
RECOMMEND  
20

## 琉球藍と手織りで紡ぐ沖縄の手しごと 花藍舎(からんしゃ)

勝連で営まれる染織り工房。琉球藍やフクギなど沖縄の植物で糸を染め、木製の機織り機で暮らしに添える布地を制作している。「草木染めの糸で手織られた布は、心に伝わるもののが違う」と語る作家・宮良千加さんは、勝連に移り住んで15年。「この町はよそ者も受け入れる懐の深さがあって、光る文化がたくさん残っている」と話す。人間らしさ、優しさを感じながら今日も機織りを続けている。



古民家で機織り、素敵です



うるま市勝連南風原152

090-5720-9268

9:00~18:00

要事前予約

MAP



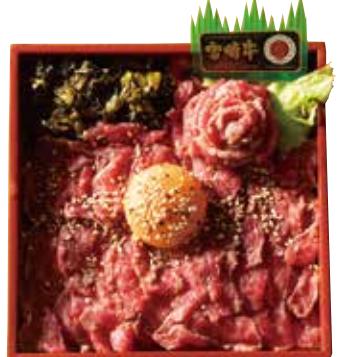


YOKATSU  
RECOMMEND  
06

A5ランクの和牛が食べたくなったら平安座島へ

## 肉や食堂 in へんざ

平安座島でオープンしたA5ランクの和牛に焦点を当てた専門店。和牛をこよなく愛する人々の口コミによって今やすっかり人気店に。絶大な人気を誇る牛カツは、食べる直前にバーナーで炙ってからいただく。発想の転換を生かした「牛まぶし重」は、新鮮な赤身がご飯の上に並べられていて、まずはそのまま、次に卵黄と絡めて、最後は出汁をかけて全ての旨みをいただく。極上の和牛エンターテイメント。



うるま市与那城  
平安座252  
090-8823-7130  
水・木定休  
11:00～16:00



海辺でお腹が空いたらやっぱり海鮮丼！

## 味華(あじけー)

平安座島・与那城漁協の一角で営む海鮮食堂「味華」。店内には達筆な文字で書かれた木製メニューがずらり。オススメは地域の人々が愛してやまない海鮮丼。近海で獲れためばち・アオダイ・ガーラ（ロウニンアジ）など新鮮な刺身がところ狭しとご飯の上に並んでいる。刺身の脇に添えられた海ぶどうで、沖縄の風を感じられる。次は、怒る姿が可愛らしいハリセンボンの出汁が効いた「アバサー汁」にトライしたい。



新鮮な海の幸が美味しいいただける

MAP



うるま市与那城平安座 9396-6  
098-977-7783 月定休  
11:30～16:00



YOKATSU  
RECOMMEND  
07



YOKATSU  
RECOMMEND

21



色鮮やかな紅型は見ると元気になる。

与勝を愛する作家が描く  
紅型に出会えます

ten 天

勝連平安名で生まれ育った天願千恵さんが  
営む紅型工房。沖縄県立芸術大学で紅型を学び、「りゅうぎん紅型コンテスト」では2度の大賞を受賞。生まれ育ったこの島の思い入れのあるものを大切にし、沖縄の空気感を紅型を通じて伝えている。バナナの葉をモチーフにしたタペストリーは、空間使いが絶妙で凛としたおおらかな存在感がある。天願さんが描く鮮やかな紅型の世界は、暮らしの空間を豊かに彩るだろう。



うるま市勝連平安名2836 MAP

糸納窯工房内

098-978-7432

要事前予約



YOKATSU  
RECOMMEND

22



## うるま陶器

地元人気No.1の絶景スポット「海中道路」の手前にある工房兼販売ギャラリー「うるま陶器」。目の前の鮮やかな海をイメージしたブルーのグラデーションを施した器がずらりと並ぶ。人を感動させるような器を作りたいと語る佐藤さんが作った器は、いつか訪れたうるまの海がそのまま投影されている。人々の旅の記憶を器にとどめ、繊細なグラデーションをみせる沖縄の海の美しさと喜びを食卓に届けている。



沖縄の海をそのまま器にしたような  
デザイン。爽やかで可愛らしく、使  
い勝手がいいのでお気に入りです。

MAP

うるま市与那城屋慶名405  
090-7274-0565 無休  
10:00~18:00

